

2019年度「実務経験のある教員による授業科目」一覧【人間福祉学科】

	科目名	単位数	担当教員名	担当する教員の実務経験（内容・資格等）	授業科目の教育内容との関連性
1	地域福祉論Ⅰ	2	佐藤陽	佐藤陽(市社会福祉協議会福祉活動専門員及び市保健福祉部福祉課地域福祉課主任として市の地域福祉の推進に従事・社会福祉士)	地域福祉論Ⅰ・Ⅱは、地域福祉の基本的考え方、地域福祉の主体と対象、地域福祉に係る行政及び民間組織、専門職の役割と実際、地域福祉の推進方法について理解することを科目の概要としており、担当教員は、社会福祉法第4条で規定される地域福祉の推進を担う組織として同法第109条に規定される市社会福祉協議会で専門職経験があり、地域福祉を計画的に推進させるための行政計画を担う市保健福祉部福祉課地域福祉係の主任としての経験もあり、授業科目全体の内容が実務経験に関連している。
2	地域福祉論Ⅱ	2	佐藤陽	佐藤陽(市社会福祉協議会福祉活動専門員及び市保健福祉部福祉課地域福祉課主任として市の地域福祉の推進に従事・社会福祉士)	地域福祉論Ⅰ・Ⅱは、地域福祉の基本的考え方、地域福祉の主体と対象、地域福祉に係る行政及び民間組織、専門職の役割と実際、地域福祉の推進方法について理解することを科目の概要としており、担当教員は、社会福祉法第4条で規定される地域福祉の推進を担う組織として同法第109条に規定される市社会福祉協議会で専門職経験があり、地域福祉を計画的に推進させるための行政計画を担う市保健福祉部福祉課地域福祉係の主任としての経験もあり、授業科目全体の内容が実務経験に関連している。
3	基礎介護論Ⅰ	2	宮内寿彦	介護福祉士国家資格取得後、特別養護老人ホーム実務経験5年以上※法令上実務経験5年以上の教員が必要	介護福祉士国家資格取得後、5年以上の教員が必要資格を有する教員がその経験を活かして、最新の介護福祉学を講義している。
4	基礎介護論Ⅱ	2	宮内寿彦	介護福祉士国家資格取得後、特別養護老人ホーム実務経験5年以上※法令上実務経験5年以上の教員が必要	介護福祉士国家資格取得後、5年以上の教員が必要資格を有する教員がその経験を活かして、最新の介護福祉学を講義している。
5	介護と倫理	2	宮内寿彦	介護福祉士国家資格取得後、特別養護老人ホーム実務経験※法令上実務経験5年以上の教員が必要	介護福祉士国家資格取得後、5年以上の教員が必要資格を有する教員がその経験を活かして、最新の介護福祉学について理論と実践を融合し講義している。
6	介護過程展開Ⅰ	1	宮内寿彦	介護福祉士国家資格取得後、特別養護老人ホーム実務経験※法令上実務経験5年以上の教員が必要	介護福祉士国家資格取得後、5年以上の教員が必要資格を有する教員がその経験を活かして、最新の介護現場でのコミュニケーションスキルを講義している。

	科目名	単位数	担当教員名	担当する教員の実務経験（内容・資格等）	授業科目の教育内容との関連性
7	介護実習Ⅰ 介護実習Ⅱ-1 介護実習Ⅱ-2	2 4 4	①宮内寿彦 ②人見優子 ③山口由美 ④二瓶さやか	①介護福祉士国家資格取得後、特別養護老人ホーム実務経験※法令上実務経験5年以上の教員が必要 ②看護師国家資格取得後、病院実務経験5年以上、医療的ケア教員講習修了 ③看護師・助産師国家資格取得後、病院実務経験5年以上、医療的ケア教員講習修了 ※法令上実務経験5年以上の教員が必要 ④介護福祉士国家資格取得後、老人福祉施設等実務経験5年以上 ※法令上実務経験5年以上の教員が必要	①社会福祉法人の理事及び介護福祉士国家資格取得後、5年以上の教員が必要資格を有する教員がその経験を活かし、最新の介護現場での動向を踏まえて実習指導を担当している。 ②看護師資格を有する教員がその経験を活かし、生活支援を行う基本的な知識・技術、介護過程の実践について実習指導を行う。 ③看護師、助産師として、看護学生に対して実習指導者として関わっていた。 ④介護福祉士資格を有し介護施設での実務経験と介護教員講習会を修了した教員がその経験を活かし、生活支援を行う基本的な知識・技術、介護過程の実践について実習指導を行う。
8	介護総合演習Ⅰ 介護総合演習Ⅱ 介護総合演習Ⅲ 介護総合演習Ⅳ	1 1 1 1	①宮内寿彦 ②人見優子 ③山口由美 ④二瓶さやか	①介護福祉士国家資格取得後、特別養護老人ホーム実務経験※法令上実務経験5年以上の教員が必要 ②看護師国家資格取得後、病院実務経験5年以上、医療的ケア教員講習修了 ③看護師・助産師国家資格取得後、病院実務経験5年以上、医療的ケア教員講習修了 ※法令上実務経験5年以上の教員が必要 ④介護福祉士国家資格取得後、老人福祉施設等実務経験5年以上 ※法令上実務経験5年以上の教員が必要	①社会福祉法人の理事及び介護福祉士国家資格取得後、5年以上の教員が必要資格を有する教員がその経験を活かし、最新の介護現場での動向を踏まえて実習指導を担当している。 ②看護師資格を有する教員がその経験を活かし、介護実践に必要な知識や技術、専門職としての態度を習得するための講義・演習を行う。 ③看護師、助産師として、看護学生に対して実習指導者として関わっていた。 ④介護福祉士資格を有し介護施設での実務経験と介護教員講習会を修了した教員がその経験を活かし、介護実践に必要な知識や技術、専門職としての態度を習得するための講義・演習を行う。
9	公的扶助論	2	今井 伸	生活保護の現業員	生活保護の現業員として、公的扶助現場で利用者支援に従事した。
10	公的扶助特論	2	今井 伸	生活保護の現業員	生活保護の現業員として、公的扶助現場で利用者支援に従事した。

	科目名	単位数	担当教員名	担当する教員の実務経験（内容・資格等）	授業科目の教育内容との関連性
11	就労支援サービス論	2	今井 伸	生活保護の現業員 障害者生活介護事業所のケアワーカー	生活保護の現業員として、生活保護受給者への就労支援に取り組んだ。 生活介護事業所の職員として障害者の就労支援に取り組んだ。
12	福祉行財政と福祉計画	2	今井 伸	地方自治体における公務従事 総合福祉事務所長 練馬区高齢社会対策課長	自治体の管理職として、行政計画策定の責任者を担った。また、福祉行政の財政責任者も経験した。
13	社会福祉施設経営論	2	今井 伸	社会福祉法人の監事、評議員 NPO法人の監事、相談役	自治体外郭団体（社会福祉事業団）の監事や社会福祉法人の評議員として、経営や法令順守に関する監査を担った。
14	相談援助演習Ⅲ	1	今井 伸	生活保護の現業員 地域包括支援センター所長、相談員	社会福祉士（専門職）として、利用者への相談援助を担った。
15	相談援助演習Ⅳ	1	今井 伸	生活保護の現業員 地域包括支援センター所長、相談員	社会福祉士（専門職）として、利用者への相談援助を担った。
16	児童・家庭福祉論	2	伊藤 陽一	実務経験（内容）児童養護施設勤務認可保育園勤務	実務経験と教育内容の関連性 児童養護施設、認可保育所、認可保育所併設地域子育て支援センターに勤務しているため、その制度に対する理解、利用児に対する適切な関り、保護者支援、専門職の育成等を行っており、その点が関連性といえる。
17	社会的養護論	2	伊藤 陽一	実務経験（内容）児童養護施設勤務認可保育園勤務	実務経験と教育内容の関連性 児童養護施設において、社会的養護の制度や仕組み、その歴史、基本原理・基本原則を理解し勤務していた点が関連性といえる。

	科目名	単位数	担当教員名	担当する教員の実務経験（内容・資格等）	授業科目の教育内容との関連性
18	障害児保育	2	伊藤 陽一	実務経験（内容） 児童養護施設勤務認可保育園勤務	実務経験と教育内容の関連性 認可保育所において、障害のある子どもの療育を行った。（肢体不自由児、知的障害児、自閉症児）上記の経験から、保育所における障害を有する子どもとその保護者への対応が等が関連性といえる。
19	相談援助	1	伊藤 陽一	実務経験（内容） 児童養護施設勤務認可保育園勤務	実務経験と教育内容の関連性 児童養護施設において、利用児の相談支援、保護者の相談支援及び認可保育所・地域子育て支援センターにおいて、育児不安等に悩む保護者支援を行った点が関連性といえる。
20	保育実習指導Ⅰ	2	①伊藤 陽一 ②野田 日出子 ③矢野 景子	①実務経験（内容） 児童養護施設勤務認可保育園勤務 ②公立幼稚園6年・私立幼稚園5年勤務（満3歳児～5歳児クラスの担任、学年主任、教務主任）、保育所4年勤務（非常勤）の経験あり。 資格：幼稚園教諭1種免許、保育士資格（2019年5月取得見込み） ③実務経験（内容）：私立幼稚園、保育所勤務、子育て総合センター勤務 資格：幼稚園専修免許・小学校専修免許・保育士	①実務経験と教育内容の関連性 児童養護施設及び認可保育所に勤務し、実習生の対応、職員の育成に関わっている点が関連性といえる。 ②保育に必要な知識・技術・態度等、総合的な指導を行う。実習に向けての心構えや、保育現場における実情など、実際の現場経験を基に指導している。 ③実務経験と教育内容との関連性：保育士資格取得に向けて実習事前指導を実施する。保育実習（保育所・施設）に必要な心構え、技術的な指導を実施する（1～15回目の授業）
21	保育実習指導Ⅲ	1	①伊藤 陽一 ②野田 日出子 ③矢野 景子	①実務経験（内容） 児童養護施設勤務認可保育園勤務 ②公立幼稚園6年・私立幼稚園5年勤務（満3歳児～5歳児クラスの担任、学年主任、教務主任）、保育所4年勤務（非常勤）の経験あり。 資格：幼稚園教諭1種免許、保育士資格（2019年5月取得見込み） ③実務経験（内容）：私立幼稚園、保育所勤務、子育て総合センター勤務 資格：幼稚園専修免許・小学校専修免許・保育士	①実務経験と教育内容の関連性 児童養護施設及び認可保育所に勤務し、実習生の対応、職員の育成に関わっている点が関連性といえる。 ②保育に必要な知識・技術・態度等、総合的な指導を行う。実習に向けての心構えや、保育現場における実情など、実際の現場経験を基に指導している。 ③実務経験と教育内容との関連性：保育士資格取得に向けて実習事前指導を実施する。保育実習（施設）に必要な心構え、技術的な指導を実施する（1～15回目の授業）
22	児童・家庭支援論	2	亀崎 美沙子	保育士資格を有しており、子ども家庭支援センターにおける子育てひろばにおいて、保育士としての勤務経験がある。子育てひろばにおいて、日常生活場面で親子とのかかわり、子育て相談、子どもへの発達支援を行っていた。	本科目は、保育士の行う子ども・子育て支援について学ぶ科目である。保育士としての、保育の専門性にもとづく家庭への支援を行ってきた実務内容と、本科目内容は重複するものであり、本科目内容と重複するものである。

	科目名	単位数	担当教員名	担当する教員の実務経験（内容・資格等）	授業科目の教育内容との関連性
23	保育相談支援	1	亀崎 美沙子	保育士資格を有しており、子ども家庭支援センターにおける子育てひろばにおいて、保育士としての勤務経験がある。子育てひろばにおいて、日常生活場面で親子とのかかわり、子育て相談、子どもへの発達支援を行っていた。	本科目は、保育士が保育の専門性を基盤として行う保護者に対する支援について、学ぶ科目である。保育士として、保育の専門性にもとづく家庭への支援を行ってきた実務内容は、本科目内容と重複するものである。
24	子どもの理解と援助	2	亀崎 美沙子	保育士資格を有しており、子ども家庭支援センターにおける子育てひろばにおいて、保育士としての勤務経験がある。子育てひろばにおいて、子どもとの遊びを中心としたかかわりを通して、子どものアセスメントと保護者に対する伝達を行っていた。	本科目は、子どもの心身の発達、遊びや生活における学びのアセスメントと、それにもとづく援助に関する科目である。保育士として、子育てひろばにおいて、子どもとの遊びや子どもの一時保育を行ってきた経験、さらに子どものアセスメントを保護者に伝え、子どもを理解を深める支援は、本科目内容と重複するものである。
25	保育内容演習Ⅲ（環境）	2	亀崎 美沙子	保育士資格を有しており、子ども家庭支援センターにおける子育てひろばにおいて、保育士としての勤務経験がある。子育てひろばにおいて、開所前の環境整備、子どもの年齢に応じた環境構成、玩具製作などを行った。	本科目は、保育の方法としての環境構成や、保育内容領域「環境」に関する科目である。保育士として、子育てひろばでおこなっていた環境構成や環境整備、発達に応じた玩具の製作、子どもが動植物とかわるための活動の実施等の実務経験は、本科目の内容と重複するものである。
26	医学一般	2	人見 優子	看護師国家資格取得後、病院実務経験5年以上※法令上実務経験5年以上の教員が必要	看護師資格を有する教員がその経験を活かし、人の成長と発達、代表的な疾病や障害、リハビリテーション等の講義を行う。
27	障がいの理解Ⅰ	2	人見 優子	看護師国家資格取得後、病院実務経験5年以上※法令上実務経験5年以上の教員が必要	看護師資格を有する教員がその経験を活かし、障害のある人の心理や身体機能、社会的側面、家族や地域を含めた周囲の環境への支援について講義を行う。
28	障がいの理解Ⅱ	2	人見 優子	看護師国家資格取得後、病院実務経験5年以上※法令上実務経験5年以上の教員が必要	看護師資格を有する教員がその経験を活かし、障害のある人の心理や身体機能、社会的側面、家族や地域を含めた周囲の環境への支援について講義を行う。
29	子どもの保健Ⅰ	2	人見 優子	看護師国家資格取得後、病院実務経験5年以上、医療的ケア教員講習修了	看護師資格を有し医療的ケア教員講習会を終了した教員がその経験を活かし、子どもを健康に療育するための心身の発育・発達、健康状態の把握と適切な対応、安全管理等について講義を行う。

	科目名	単位数	担当教員名	担当する教員の実務経験（内容・資格等）	授業科目の教育内容との関連性
30	子どもの保健Ⅱ	2	人見 優子	看護師国家資格取得後、病院実務経験5年以上、医療的ケア教員講習修了	看護師資格を有し医療的ケア教員講習会を終了した教員がその経験を活かし、子どもを健康に療育するための心身の発育・発達、健康状態の把握と適切な対応、安全管理等について講義を行う。
31	こころとからだのしくみⅠ	2	山口 由美	看護師・助産師国家資格取得後、病院実務経験5年以上、医療的ケア教員講習修了 ※法令上実務経験5年以上の教員が必要	看護師、助産師として患者や家族のケアを担った。
32	こころとからだのしくみⅡ	2	山口 由美	看護師・助産師国家資格取得後、病院実務経験5年以上、医療的ケア教員講習修了 ※法令上実務経験5年以上の教員が必要	看護師、助産師として患者や家族のケアを担った。
33	認知症の理解Ⅰ	2	山口 由美	看護師・助産師国家資格取得後、病院実務経験5年以上、医療的ケア教員講習修了 ※法令上実務経験5年以上の教員が必要	看護師、助産師として患者や家族のケアを担った。
34	生活支援技術展開Ⅱ	1	山口 由美	看護師・助産師国家資格取得後、病院実務経験5年以上、医療的ケア教員講習修了 ※法令上実務経験5年以上の教員が必要	看護師、助産師として患者や家族のケアを担った。
35	医療を必要とする人への介護Ⅰ	2	山口 由美	看護師・助産師国家資格取得後、病院実務経験5年以上、医療的ケア教員講習修了 ※法令上実務経験5年以上の教員が必要	看護師、助産師として患者への吸引や経管栄養等のケアを担った。
36	医療を必要とする人への介護Ⅱ	2	山口 由美	看護師・助産師国家資格取得後、病院実務経験5年以上、医療的ケア教員講習修了 ※法令上実務経験5年以上の教員が必要	看護師、助産師として患者への吸引や経管栄養等のケアを担った。

	科目名	単位数	担当教員名	担当する教員の実務経験（内容・資格等）	授業科目の教育内容との関連性
37	医療を必要とする人への介護Ⅲ	2	山口 由美	看護師・助産師国家資格取得後、病院実務経験5年以上、医療的ケア教員講習修了 ※法令上実務経験5年以上の教員が必要	看護師、助産師として患者への吸引や経管栄養等のケアを担った。
38	医療を必要とする人への介護Ⅳ	1	山口 由美	看護師・助産師国家資格取得後、病院実務経験5年以上、医療的ケア教員講習修了 ※法令上実務経験5年以上の教員が必要	看護師、助産師として患者への吸引や経管栄養等のケアを担った。
39	生活支援技術概論	1	二瓶さやか	介護福祉士国家資格取得後、老人福祉施設等実務経験5年以上 ※法令上実務経験5年以上の教員が必要	介護福祉士資格を有し介護施設での実務経験と介護教員講習会を修了した教員がその経験を活かし、個々に応じた基本的日常生活支援技術を実践するに必要な基本的知識を教授する。
40	日常生活支援技術Ⅰ	1	二瓶さやか	介護福祉士国家資格取得後、老人福祉施設等実務経験5年以上 ※法令上実務経験5年以上の教員が必要	介護福祉士資格を有し介護施設での実務経験と介護教員講習会を修了した教員がその経験を活かし、日常生活の自立を促す、個々に応じた基本的生活支援技術を教授する
41	日常生活支援技術Ⅱ	1	二瓶さやか	介護福祉士国家資格取得後、老人福祉施設等実務経験5年以上 ※法令上実務経験5年以上の教員が必要	介護福祉士資格を有し介護施設での実務経験と介護教員講習会を修了した教員がその経験を活かし、日常生活の自立を促す、個々に応じた基本的生活支援技術を教授する
42	日常生活支援技術Ⅲ	1	二瓶さやか	介護福祉士国家資格取得後、老人福祉施設等実務経験5年以上 ※法令上実務経験5年以上の教員が必要	介護福祉士資格を有し介護施設での実務経験と介護教員講習会を修了した教員がその経験を活かし、日常生活の自立を促す、個々に応じた基本的生活支援技術を教授する
43	生活支援技術応用Ⅰ	1	二瓶さやか	介護福祉士国家資格取得後、老人福祉施設等実務経験5年以上 ※法令上実務経験5年以上の教員が必要	介護福祉士資格を有し介護施設での実務経験と介護教員講習会を修了した教員がその経験を活かし、日常生活の自立を促す、障がい別に応じた生活支援技術を教授する

	科目名	単位数	担当教員名	担当する教員の実務経験（内容・資格等）	授業科目の教育内容との関連性
44	介護過程基礎Ⅰ	2	二瓶さやか	介護福祉士国家資格取得後、 老人福祉施設等実務経験5年以上 ※法令上実務経験5年以上の教員が必要	介護福祉士資格を有し介護施設での実務経験と介護教員講習会を修了した教員がその経験を活かし、介護過程を展開する上で必要となる基本的知識と展開方法について教授する
45	介護過程基礎Ⅱ	2	二瓶さやか	介護福祉士国家資格取得後、 老人福祉施設等実務経験5年以上 ※法令上実務経験5年以上の教員が必要	介護福祉士資格を有し介護施設での実務経験と介護教員講習会を修了した教員がその経験を活かし、介護過程を展開する上で必要となる基本的知識と展開方法について教授する
46	保育内容総論	1	野田 日出子	公立幼稚園6年・私立幼稚園5年勤務（満3歳児～5歳児クラスの担任、学年主任、教務主任）、保育所4年勤務（非常勤）の経験あり。 資格：幼稚園教諭1種免許、保育士資格（2019年5月取得見込み）	保育所保育指針・幼稚園教育要領に基づいて、保育に関する基本的事項や指導計画について、実際の保育経験を踏まえて指導している。
47	保育の表現技術Ⅲ <造形表現>	2	野田 日出子	公立幼稚園6年・私立幼稚園5年勤務（満3歳児～5歳児クラスの担任、学年主任、教務主任）、保育所4年勤務（非常勤）の経験あり。 資格：幼稚園教諭1種免許、保育士資格（2019年5月取得見込み）	子どもの発達を理解し、対象年齢に応じた造形遊びや活動を行えるように、教材・用具、技法・環境構成などについて、保育の実務経験を踏まえて指導している。
48	保育の表現技術Ⅴ <ピアノ>	1	野田 日出子	公立幼稚園6年・私立幼稚園5年勤務（満3歳児～5歳児クラスの担任、学年主任、教務主任）、保育所4年勤務（非常勤）の経験あり。 資格：幼稚園教諭1種免許、保育士資格（2019年5月取得見込み）	音楽的な環境が、子どもの園生活の中で身近なものになるように、ピアノ・弾き歌いの技術を習得する。年齢に応じた選曲、導入の仕方など、実際の保育経験を基に指導している。
49	保育内容演習Ⅴ	2	野田 日出子	公立幼稚園6年・私立幼稚園5年勤務（満3歳児～5歳児クラスの担任、学年主任、教務主任）、保育所4年勤務（非常勤）の経験あり。 資格：幼稚園教諭1種免許、保育士資格（2019年5月取得見込み）	子どもの表現（音楽・身体・言語・造形）を総合的に捉え、園生活の中での環境構成や援助方法、保育者としての役割について、実践を通して理解を深めていく。グループごとに模擬保育を行い、保育者に必要な視点を実際の保育経験を踏まえて指導している。

	科目名	単位数	担当教員名	担当する教員の実務経験（内容・資格等）	授業科目の教育内容との関連性
50	保育実践演習	2	①野田 日出子 ②矢野 景子	①公立幼稚園6年・私立幼稚園5年勤務（満3歳児～5歳児クラスの担任、学年主任、教務主任）、保育所4年勤務（非常勤）の経験あり。 資格：幼稚園教諭1種免許、保育士資格（2019年5月取得見込み） ②海外日本人幼稚園勤務、私立幼稚園勤務、保育所勤務、子育て総合センター勤務 資格：幼稚園専修免許・小学校専修免許・保育士	①全ての実習を終え、その振り返りと今後の課題について個人・グループで研究する。様々な気付きや考察・課題について、実際の保育経験を基に指導している。 ②子どもを取り巻く場、育つ場（幼稚園、認定子ども園、保育所、子育て支援センターなど）の事例を基に、ディスカッションや事例検討を踏まえ、理論的整理や課題解決の演習を行う。保育、幼児教育に関する専門的指導を行う。
51	保育内容演習Ⅱ	2	矢野景子	科目担当者の実務経験（内容）：海外日本人幼稚園勤務、私立幼稚園勤務、保育所勤務、子育て総合センター勤務 資格：幼稚園専修免許・小学校専修免許・保育士	実務経験と教育内容との関連性：子どもを取り巻く場、育つ場（幼稚園、認定子ども園、保育所、子育て支援センターなど）の事例を基に、ディスカッションや事例検討を踏まえ、保育内容領域「人間関係」の観点から、理論的整理、課題解決及び基本的技術の習得を行う。
52	保育内容演習Ⅳ	2	矢野景子	科目担当者の実務経験（内容）：海外日本人幼稚園勤務、私立幼稚園勤務、保育所勤務、子育て総合センター勤務 資格：幼稚園専修免許・小学校専修免許・保育士	実務経験と教育内容との関連性：子どもを取り巻く場、育つ場（幼稚園、認定子ども園、保育所、子育て支援センターなど）の事例を基に、ディスカッションや事例検討を踏まえ、保育内容領域「言葉」の観点から、理論的整理、課題解決及び基本的技術の習得を行う。
53	保育課程論	2	矢野景子	科目担当者の実務経験（内容）：海外日本人幼稚園勤務、私立幼稚園勤務、保育所勤務、子育て総合センター勤務 資格：幼稚園専修免許・小学校専修免許・保育士	実務経験と教育内容との関連性：カリキュラムの理解、及び計画・評価の理解、指導計画作成を目指し、保育のデザイン、実施ができるよう、計画の観点や作成の方法の指導を行う。
54	保育の表現技術Ⅳ （言語表現）	1	矢野景子	科目担当者の実務経験（内容）：海外日本人幼稚園勤務、私立幼稚園勤務、保育所勤務、子育て総合センター勤務 資格：幼稚園専修免許・小学校専修免許・保育士	実務経験と教育内容との関連性：子どもを取り巻く場、育つ場（幼稚園、認定子ども園、保育所、子育て支援センターなど）の事例を基に、ディスカッションや事例検討を踏まえ、保育内容領域「人間関係」の観点から、理論的整理や課題解決の演習を行う。
55	保育内容の理解と方法Ⅱ （人間関係）	2	矢野景子	科目担当者の実務経験（内容）：海外日本人幼稚園勤務、私立幼稚園勤務、保育所勤務、子育て総合センター勤務 資格：幼稚園専修免許・小学校専修免許・保育士	実務経験と教育内容との関連性：子どもを取り巻く場、育つ場（幼稚園、認定子ども園、保育所、子育て支援センターなど）の事例を基に、ディスカッションや事例検討を踏まえ、保育内容領域「人間関係」の観点から、理論的整理や課題解決、基本的技術の習得に向けて指導を行う。

	科目名	単位数	担当教員名	担当する教員の実務経験（内容・資格等）	授業科目の教育内容との関連性
56	乳児保育	2	矢野景子	科目担当者の実務経験（内容）：海外日本人幼稚園勤務、私立幼稚園勤務、保育所勤務、子育て総合センター勤務 資格：幼稚園専修免許・小学校専修免許・保育士	実務経験と教育内容との関連性：乳児を取り巻く環境や子育ての状況の理解、また基本的な乳児保育の技術の習得を目指し、事例検討、演習を行う。保育士に必要な技術の観点から、指導を行う。

合計 106 単位